

輸出事業計画

※申請者名：カルビーかいつかスイートポテト株式会社、品目：かんしょ・かんしょ加工品

1. 輸出における現状と課題

【輸出の現状】

- ・東南アジア向けに生芋を中心とした輸出。
- ・自社ブランド「紅天使」の展開。

【輸出の課題】

- ・輸送が長期間に及ぶため、品質不良による損失が発生している。
- ・輸送期間の問題により、輸出先国が近隣に限られる。
- ・量販店での生芋の陳列では他国産等との差別化が難しい。
- ・現地の調理方法によっては日本産かんしょの品質の高さが伝わらない。

2. 輸出事業計画の取組内容

☆かんしょ加工品（冷凍焼き芋）を中心とした輸出へのシフト☆

【目的】

冷凍焼き芋を中心とした加工品の輸出に切り替えることで、生産・製造・流通・販売の各段階における課題を改善し、輸出の拡大を図る。

【取り組み内容】

○製造面

- ・状態が良いかんしょを選んで自社工場で焼成加工することで、品質のバラツキをなくす。
- ・比較的に業務量が少ない時期に加工することで、社内の作業の平準化を図る。

○流通面

- ・冷凍により長期輸送が可能となるため、近隣国だけでなく遠隔地への輸出を目指す。

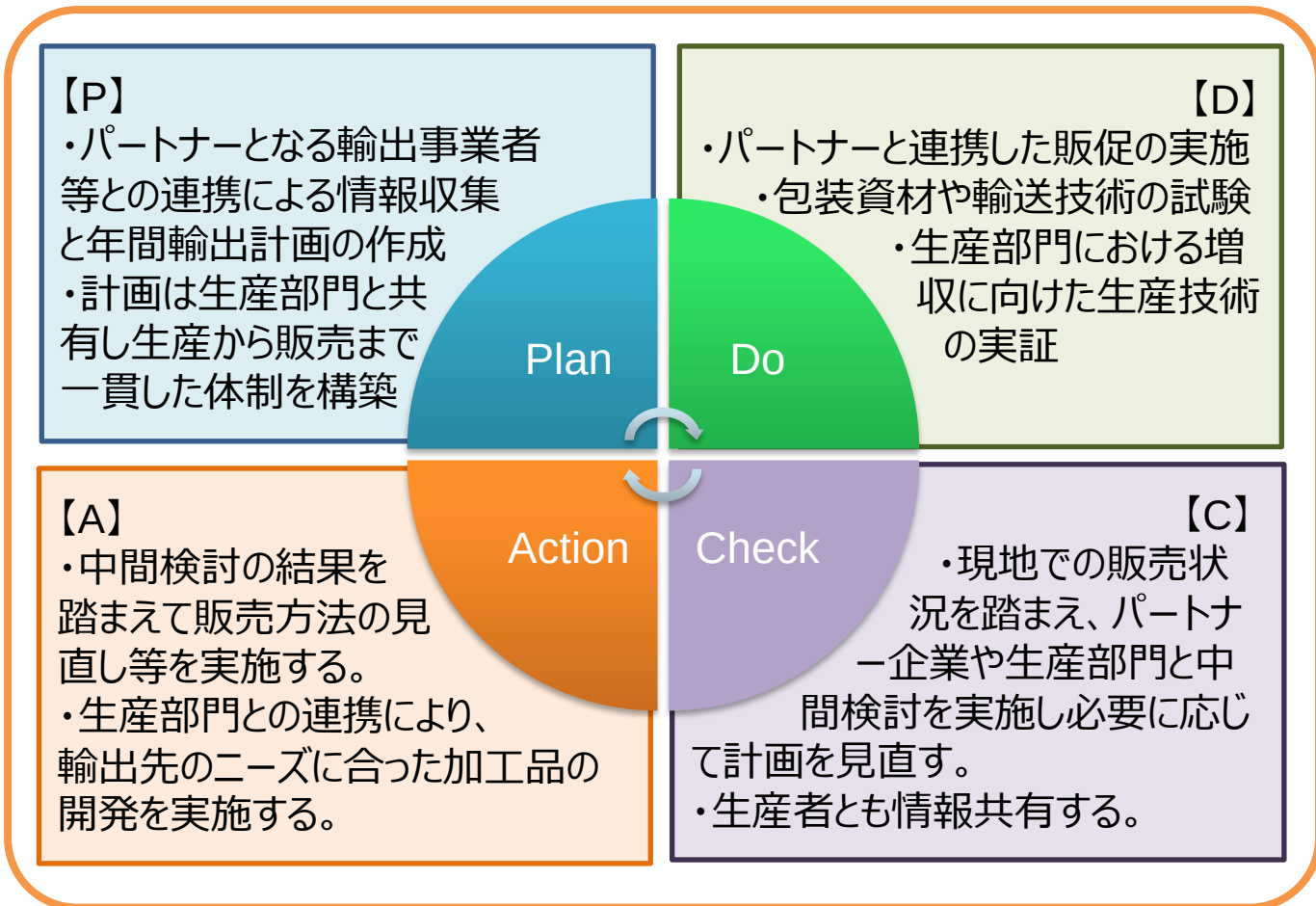
○販売面

- ・他社に先行して冷凍焼き芋の展開を進めることで、「紅天使」ブランドの認知を深める。
- ・「紅天使」以外の品種の冷凍焼き芋や、弊社他の加工品とのセット販売により、売上及び利益率の向上を図る。
- ・冷凍焼き芋を中心とした弊社商品を幅広く扱うポップアップストアを設置し、情報発信を含めた海外進出の拠点とする。

輸出事業計画

※申請者名：カルビーかいつかスイートポテト株式会社、品目：かんしょ・かんしょ加工品

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

- ・生芋中心の輸出から、冷凍焼き芋中心の輸出にシフト。
- ・東南アジアから欧米等の遠隔地への輸出拡大。

	【現状】 (令和2年度)	【目標】 (令和7年度)
品目	生芋中心	冷凍焼き芋中心
輸出額	5,600万円	3億円
主な輸出先	東・東南アジア	東・東南アジア 欧米